

ネバダ州

Nevada

進出基礎情報

2019年3月

ジェトロ・ロサンゼルス事務所

免責事項

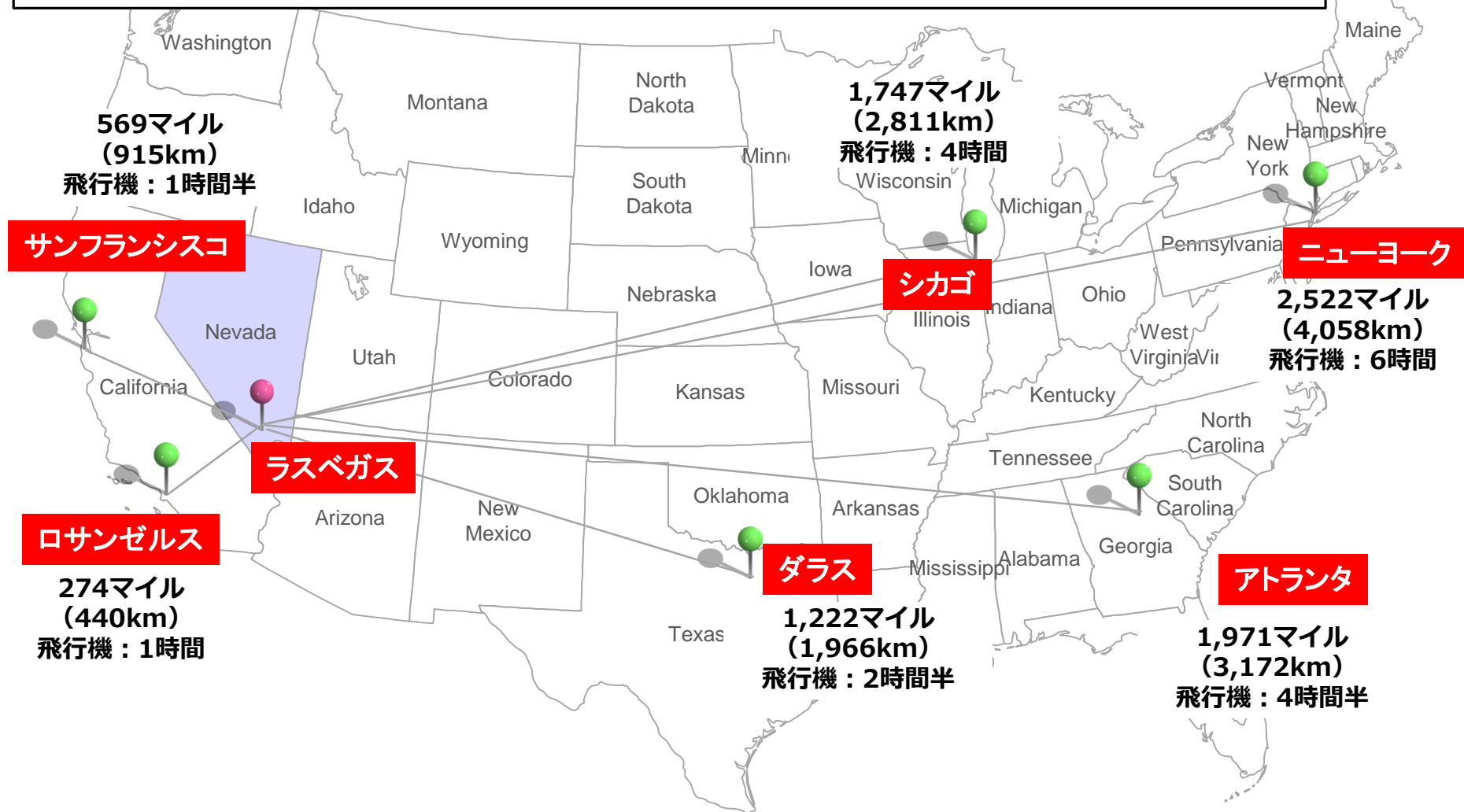
1. 本調査報告書は、企業等の今後の事業展開に資する内部資料として活用いただくことを目的として提供いたします。本サービスで得た情報を無断で第三者に提供する行為は固くお断りします。転載・翻訳される場合は、必ずジェトロの許諾を得たうえで改変を一切行わず、調査資料等の名称・出所を明示してください。また、引用される場合は、改変を一切行わず当該情報の出所を明示して下さい。万が一、お客様が本規則を遵守せず、紛議が生じたとしても、ジェトロは一切責任を負わず、お客様に損害を賠償していただきます。
2. ジェトロは、できる限り情報の正確を期するよう努めますが、最終的な情報利用の採否はお客様の責任と判断によります。
3. ジェトロが提供した情報により直接、間接に関わらず生じた結果について、万が一、お客様が不利益を被る事態が生じた場合、ジェトロは一切責任を負いかねます。

目次

・ マップ	4
・ 政治・経済プロフィール	7
・ 産業構成の現状と今後の注力分野	9
・ 事業コスト	10
・ 人材	12
・ 企業進出例	13
・ 州レベルの取組み	14
・ ビジネス支援団体	15
・ 各種インセンティブ	18
・ 会社設立手続き	19

1. マップ(1): 米国における位置

日本から：ラスベガスへの直行便はなし。ロサンゼルスやサンフランシスコ経由で13時間程度



© FreePowerPointMaps.com

1. マップ(2) : 米国西部地域における位置



(写真: Pixabay)



(写真: Pixabay)

1. マップ(3):ネバダ州

ネバダ州の地理

土地面積	28万4,331km ² (全米7位)
高度	最高: 4,007メートル 最低: 145メートル (コロラドリバー)
地形	南部: 砂漠、山岳、高原 北部: 砂漠、山岳、高原
気候	砂漠気候、ステップ気候、湿潤大陸性気候
おもな見どころ	タホ湖 フーバー・ダム ラスベガスカジノ街 ・CES (1月、ラスベガス) 家電、テクノロジー https://www.ces.tech/ ・ International Esthetics, Cosmetics & Spa Conference (6月、ラスベガス) エステ、化粧品、スパ関連 http://www.iecsc.com/ ・ SuperZoo (8月、ラスベガス) ペット関連商品・サービス https://superzoo.org/ ・ Money20/20 (10月、ラスベガス) フィンテック https://www.money2020.com/ ・ MAGIC (夏季・冬季、ラスベガス) アパレル、アクセサリ https://www.ubmfashion.com/s/how/magic ・ Las Vegas Market (夏季・冬季、ラスベガス) 家具、装飾品、照明器具など http://www.lasvegasmarket.com/
おもな見本市	



リノの地理

土地面積	267km ²
中心地高度	1,373メートル
気候	ステップ気候 (平均年間降雨日数50日)
気温	最高平均摂氏33.4度 (7月) 最低平均摂氏-3.9度 (12月)
交通	インターステート80 (東西) と580 (南北) が交差
空港	リノ・タホ国際空港
おもな見どころ	カジノ街、タホ湖 シエラネバダ山脈に属する山のスキーリゾート など

(資料) 米商務省国勢調査、U.S.ClimateDataなどに基づき作成。

ラスベガスの地理

土地面積	352km ²
中心地高度	638メートル
気候	砂漠気候 (平均年間降雨日数21日)
気温	最高平均摂氏40.1度 (7月) 最低平均摂氏3.7度 (12月)
交通	インターステート15 (南北)。リノ・カーソンシティへ行きは国道95
空港	マッカラン国際空港 (Paradise地区)
おもな見どころ	カジノ フーバーダム レッドロックキャニオン パレー・オブ・ファイヤー など

(資料) 米商務省国勢調査、U.S.ClimateDataなどに基づき作成。

[出所] 米商務省国勢調査、JETRO世界の見本市・展示会情報 (J-messe) などに基づき作成。

(参考) 地域・分析レポート「CES2019のスタートアップ出展ゾーン『エウレカパーク』で日系企業が存在感」(2019年1月24日)

2. 政治・経済プロフィール(1): 州

- ✓ ラスベガスやリノを中心としたカジノを含む観光業、伝統的な金やダイヤモンドなどの鉱業に加え、近年は航空機などの高度製造業も発展。
- ✓ 民主党のシソラック新州知事は中小企業支援に尽力する考え。その他コンベンションセンターやスタジアム建設などにも注力。

主な経済指標

項目		全米ランク	
人口 (18年7月1日)		303万4,392人	33位
名目GDP (18年2Q)		1,677億800万ドル	32位
実質GDP成長率 (18年2Q)		4.3%	11位
輸出 (2017年)	輸出額	121億6,249万ドル	29位
	主要製品	金、ゲーム機器、集積回路	
	主要輸出先国	スイス、インド、カナダ 日本は9位	
輸入 (2017年)	輸入額	122億8,811万ドル	32位
	主要製品	集積回路、航空機、機械部品	
	主要輸入先国	中国、日本、カナダ	
世帯所得中央値 (17年)		5万5,434ドル	29位
民間雇用数 (18年12月時点)		152万4,800人	
失業率 (18年12月時点)		4.4%	

〔出所〕米商務省国勢調査、米商務省経済分析局データ、米労働省労働統計局データなどに基づき作成。

州知事プロフィール

州知事	スティーブ・シソラック (Steve Sisolak)
年齢	65歳
政党	民主党
任期	2019年1月～2023年1月 (1期目)
政策	<ul style="list-style-type: none"> ・教育、経済成長、ヘルスケアを中核とした政策を掲げる。 ・教育者給与の引き上げや学校施設への投資など教育現場の質向上を最優先課題とする。 ・州の南部に新スタジアムの建設、コンベンション施設など雇用を生み出すビジネスプロジェクトを奨励。 ・すべての州民が健康保険、医療へアクセスができるよう注力。 ・中小企業支援に力を入れる。

〔出所〕州知事室ウェブサイト、各種報道に基づき作成。

2. 政治・経済プロフィール(2): 主要都市

- ✓ ラスベガスが州経済の中心で、人口・経済規模共に州全体の7割を占める。
- ✓ 第2の都市リノは、2017年の成長率が5.6%と全米都市圏16位の高い経済成長を見せる。

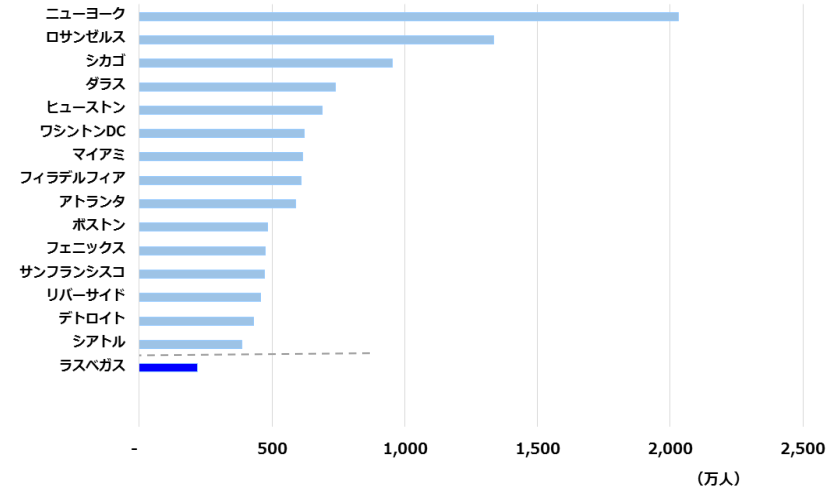
主な経済指標

項目	ラスベガス	リノ
人口 (17年7月1日時点)	220万4,079人 (全米28位)	46万4,593人 (全米112位)
名目GDP (17年)	1,122億8,800万ドル (全米36位)	266億3,100万ドル (全米101位)
実質GDP成長率 (17年)	2.7% (全米94位)	5.6% (全米16位)
輸出額 (17年)	27億1,057万ドル (全米81位)	25億1,730万ドル (全米86位)
世帯所得中央値 (17年)	5万4,882ドル	5万8,595ドル
民間雇用数 (18年12月時点)	112万1,100人	25万8,800人
失業率 (18年10月時点)	4.5% (全米3.5%)	3.4% (全米3.5%)
人種構成 (17年)	白人 74.6% ヒスパニック 28.8% アジア 8.8% 黒人 9.8%	白人 70.3% ヒスパニック 31.3% アジア 10.5% 黒人 12.5%

〔注〕2都市ともに広域都市圏・都市圏データ。

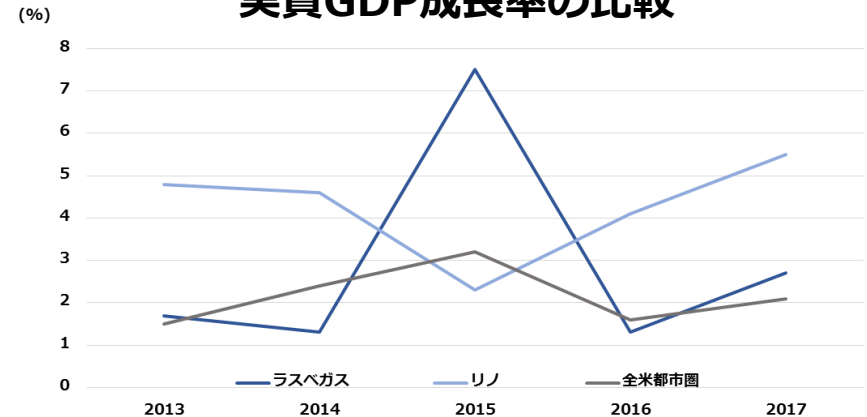
〔出典〕米商務省国勢調査、米商務省経済分析局データ、米労働省労働統計局データなどに基づき作成。

上位広域都市圏人口



〔資料〕米商務省国勢調査資料に基づき作成

実質GDP成長率の比較



〔資料〕米商務省経済分析局資料に基づき作成。

3. 産業構成の現状と今後の注力分野

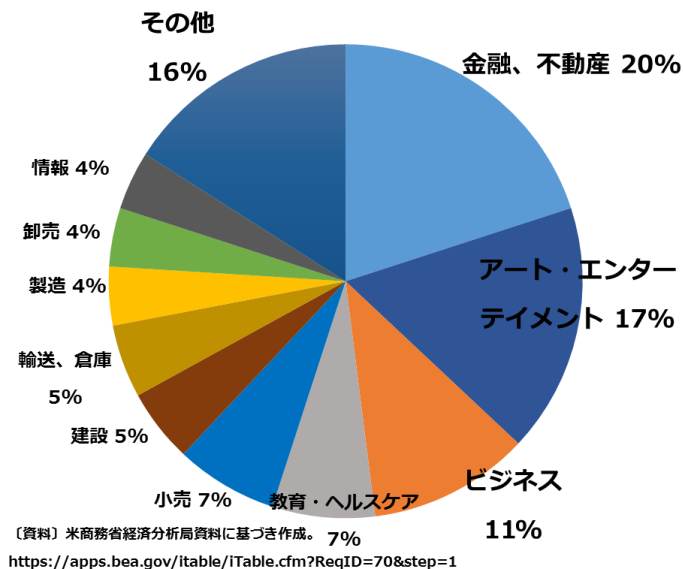
- ✓ ネバダ州は他州と比べて製造業の割合が低く、カジノをはじめとするエンターテインメント産業のプレゼンスが高いのが特徴。

ネバダ州に本社を置く大手企業

ランキング	企業名	産業	連結販売額 (17年会計年度)	雇用者数
227	Laas Vegas Sands	カジノオペレーター	128億8,200万ドル	5万500名
280	MGM Resorts International	カジノオペレーター	107億7,390万ドル	6万8,500名
447	Wynn Resorts	カジノオペレーター	60億3.064万ドル	2万5,200名
536	Caesars Entertainment	カジノオペレーター	48億5,200万ドル	6万5,000名
676	Amerco	運送	34億2,180万ドル	2万0,376名
722	Scientific Games	カジノ機器製造	30億8,360万ドル	8,600名
818	Pinnacle Entertainment	カジノオペレーター	25億6,180万ドル	1万5,377名
821	Southwest Gas Holdings	ユーティリティ	25億4,880万ドル	7,771名
852	Boyd Gaming	カジノオペレーター	23億8,370万ドル	1万9,707名

[出所] Fortune500を基に作成

産業別GDP内訳 (17年)



今後の注力分野



[出所] ネバダ州知事経済開発室ウェブサイトに基づき作成

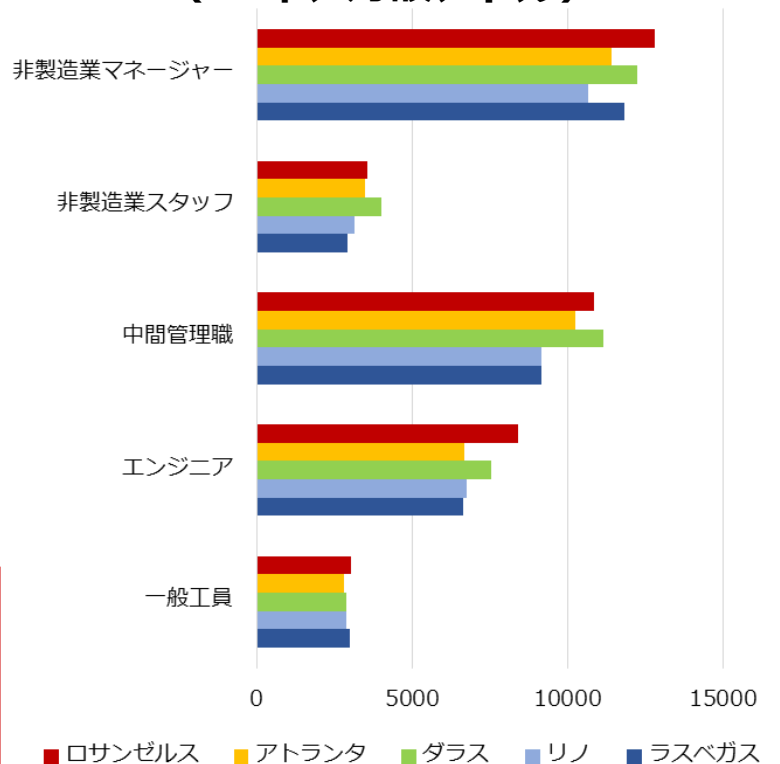
4. 事業コスト(1):賃金

- ✓ ネバダ州の給与水準はロサンゼルス含む主要都市と比べて全体的に低い。17年にはラスベガス、リノ共に中間管理職や非製造業マネージャーの賃金が急上昇。

職業別月額賃金比較 (17年、ドル)

	ラスベガス		リノ		ロサンゼルス	
	月額	上昇率	月額	上昇率	月額	上昇率
一般工員	3,009ドル	1.6%	2,882ドル	2.2%	3,023ドル	3.8%
エンジニア	6,623ドル	1.0%	6,744ドル	8.5%	8,392ドル	3.3%
中間管理職	9,164ドル	7.6%	9,170ドル	7.4%	1万,850ドル	2.2%
非製造業 スタッフ	2,914ドル	-0.2%	3,150ドル	-0.1%	3,542ドル	0.9%
非製造業 マネージャー	1万1,838ドル	13.1%	1万677ドル	21.0%	1万2,820ドル	2.2%
店舗スタッフ (アパレル)	2,267ドル	-0.6%	2,236ドル	0.8%	2,497ドル	0.6%
店舗スタッフ (飲食)	2,189ドル	-0.5%	1,689ドル	-10.9%	2,463ドル	2.8%
法定最低 賃金	8.25ドル/時間		8.25ドル/時間		LA市 (社員26名以上) 2018年7月~13.25ドル/時間 2019年7月~14.25ドル/時間	

主要都市圏との比較 (17年、月額、ドル)



(資料) 米労働省統計局資料に基づき作成。

(ドル)

(注) 賃金は広域都市圏・都市圏データ。

(資料) 労働省統計局資料などに基づき作成。

4. 事業コスト(2): 賃料・公共料金

両都市の賃料・公共料金

項目	都市	料金	備考
工業団地賃料 (平方メートルあたり、月額)	ラスベガス	7.75 ドル	18年第4四半期前年比5.9%増
	リノ	4.41ドル	18年第4四半期前期比2.5%増
事務所賃料 (平方メートルあたり、月額)	ラスベガス	22.92ドル	18年第4四半期前年比4.5%増
	リノ	19.27ドル	18年第4四半期前期比4.7%増
店舗スペース賃料 (平方メートル、月額)	ラスベガス	14.85ドル	18年第4四半期前年比1.5%増
	リノ	13.88ドル	18年第4四半期前年比5.74%増
電気 (キロワット時あたり)	ラスベガス	0.122ドル	19年1月
ガス (サームあたり)	ラスベガス	0.382ドル	19年1月
水道 (1m ³ あたり)	ラスベガス	0.34 ドル	19年1月 (メーター5/8"-3/4"サイズ)

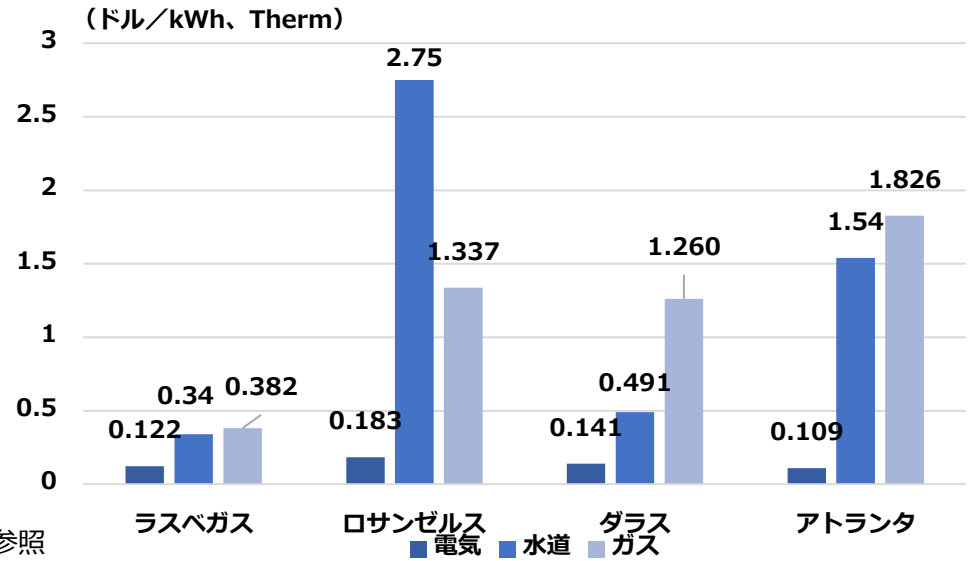
〔資料〕 Cushman&Wakefield (各種賃料)、米労働省統計局資料 (電気・ガス料金) ラスベガス市、他市水道局 (水道料金) に基づき作成。〔注〕 ラスベガスガス料金は2019年3月時点

主要州との所得税・売上税の比較

		ネバダ州	カリフォルニア州	テキサス州	ジョージア州
法人所得税 (表面税率)	連邦	21%			
	州	0.051% ~0.331%	1.5~10.84%	0.375% ~0.75%	6.0%
個人所得税 (表面税率)	連邦	37.0%			
	州	なし	1.0%~12.3%	なし	1.0%~6.0%
売上税	州	7.725% ~8.265	8.55%	8.19%	7.23%

〔注〕 ネバダ州法人税は0%だが、ここでは「Commerce Tax」(業種により税率が異なる)を掲載。売上税は、州税に郡・市税の平均値を加えたもの。
〔資料〕 米内国歳入庁、Tax Foundation、各州政府機関資料などに基づき作成。

主要都市との公共料金の比較



〔資料〕 米労働省統計局資料に基づき作成。

※他の主要都市の投資コストについてはJETRO「投資コスト比較」を参照
<https://www.jetro.go.jp/world/search/cost.html>

5. 人材

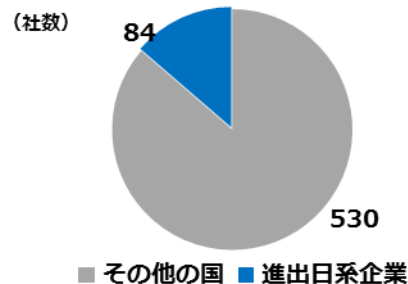
- ✓ ネバダ大学ハラール校は、ラスベガス近くの立地を生かしたホスピタリティマネジメント分野で有名。
- ✓ ネバダ大学リノ校は工学部が全米大学ランキング（U.S. News 2019年）132位。

プログラム名	概要
<p>学んで稼ぐアドバンストキャリアパスウェイ Learn & Earn Advanced-Career Pathways (LEAP)</p>	<p>ネバダ州内の製造業、ライフサイエンス、情報テクノロジー産業への有能な人材育成のためにデザインされたキャリアパス開発の標準テンプレートフレームワーク。教育機関、政府機関および産業界を標準化プロセスで統合し、より有能な労働者を育てる仕組みとして活用されている。 URL: http://www.diversifynevada.com/why-nevada/workforce-development/leap/</p>
<p>少数派層個人向けSTEM授業料の払い戻しプログラム Tuition Reimbursement for Underrepresented Individuals in STEM Careers</p>	<p>ネバダ州における少数派層（特にヒスパニック系生徒）のSTEM（科学・技術・エンジニアリング・数学の教育分野）学習のインセンティブのために授業料を払い戻す制度。上記のLEAPフレームワークに沿って将来のSTEM学生を育てる。米国国立科学財団のSTEM援助制度によるもので、ネバダ州経済開発局、ネバダ大学リノ校など他学術団体がこれらの援助制度の対象。 URL: http://www.diversifynevada.com/why-nevada/workforce-development/leap/tuition-reimbursement-for-underrepresented-individuals-in-stem-careers/</p>
<p>雇用安定局研修サービス The Employment Security Division (ESD) Training Services</p>	<p>州政府機関の雇用安定局は労働市場情報、採用支援、外国人労働許可証、税額控除、研修インセンティブ、就職フェアなど幅広いサービスを提供。 雇用者は「Silver State Works」（州のキャリアフォーラム）を通じた採用により従業員1人あたり最大2,000ドルを受け取ることができる。 URL: http://detr.state.nv.us/esd.htm</p>

[出所]ネバダ州政府ウェブサイトなどの資料を基に作成。

6. 企業進出例

進出外国企業数（16年）



〔注〕資本比率50%海外外国企業に占める日系企業数。

〔資料〕米商務省経済分析局データ。

進出日系企業例

企業名	業種	場所
NTT	通信・システム	ラスベガス
日本金銭機械	ゲーミング周辺機器製造	ラスベガス
テックファームホールディングス	ゲーミング周辺システム開発	ラスベガス
旭精工	ゲーミングコイン、機器製造	ラスベガス
三菱マテリアル	セメント・生コンクリート製造	ラスベガス郊外
亀田製菓	製菓製造	リノ
らーめん空	飲食	ラスベガス
ユニバーサルエンターテイメント	ゲーミング機器製造	ラスベガス
コナミホールディングス	ゲーミング機器製造	ラスベガス

〔出所〕各種報道に基づき作成。

- ✓ NTTがネバダ州及びラスベガス市のスマート化で政府と提携。ラスベガス市の経済成長を促す「Innovate.Vegas」にも貢献。
<http://www.ntt.co.jp/news2018/1812/181208a.html>

- ✓ アマゾンがラスベガス北部に同社最大規模の22万平米のフルフィルメントセンターを建設中。19年半ばに稼働開始。
<https://news3lv.com/news/local/amazon-to-build-largest-facility-in-nevada>

企業名	製品・サービス	概要
パナソニック Panasonic	EV電池	リノ郊外に世界最大規模の電気自動車（EV）向け電池工場「ギガファクトリー」を1,500億～2,000億円を投じて建設、テスラ・モーターズと提携するかたちでEV電池製造を17年4月に開始。 https://electrek.co/2018/09/26/panasonic-ahead-schedule-tesla-gigafactory-1-battery-cell-production-lines/
アプティブ Aptiv	自動運転	自動運転テクノロジー企業アプティブが約1万2,000平方メートルのテクノロジーセンターをラスベガスに設立。R&D、ソフトウェア、ハードウェアエンジニアリングなど自動運転開発に必要なテクノロジー拠点をオープン。 ラスベガスを選んだ理由は、多方面からの観光客の自動運転のデータ収集をするために必要となる大量データを一カ所で集めることができるため。 https://www.apativ.com/our-journey
セガサミーホールディングス Sega Sammy Holdings	ゲーム機器	17年にカジノゲーミング製造許可を取得、ラスベガスにてカジノ機器の開発を開始。日本カジノに先駆けてカジノ産業の本場であるラスベガスでの製造事業展開を試みるために進出。 https://prt-times.jp/main/html/rd/p/00000005.000029081.html

〔資料〕各紙、各社ウェブサイトなどに基づき作成。

〔参考〕ビジネス短信「米国投資セミナー、各知事が最新ビジネス情報を紹介」（2018年8月30日）

ビジネス短信「ロス～ラスベガス2.99ドル、ドイツ新興バス会社が米国進出」（2018年6月8日）

7. 州レベルの取組み

分野	名称	概要
環境	再生可能エネルギー基準 Renewable Energy Standard	2030年までに州内電力の再生可能エネルギー率を50%に引き上げる。17年時点で州政府が掲げていた20%のゴールを達成し、18年11月の選挙で50%へのゴールの引き上げが決定。 URL: https://cleantechnica.com/2018/11/08/voters-raise-nevada-renewables-goal-to-50-nv-energy-has-2b-plans/
テクノロジー	自動運転	州の認証を受けた事業者は、自動運転のテスト走行を行うことができる。 http://www.dmvnv.com/autonomous.htm
テクノロジー	サイバー防衛センター Cyber Defense Center	17年に全米に先駆けてサイバーセキュリティ強化のため州公安部門内にサイバー防衛センターを設立。同センターは州政府のシステムおよび州住民のサイバーセキュリティ保全に注力。 URL: http://www.govtech.com/policy/Nevada-Governor-Signs-Bill-to-Create-Office-of-Cyber-Defense-Coordination.html#closeMobAd
電気自動車	ネバダ・エレクトリック・ハイウェイ・イニシアチブ Nevada Electric Highway Initiative	サンドバル前知事は、州の電気自動車充電インフラを拡張し、まずはリノが位置するワショー郡とラスベガスのクラーク郡の都市間を接続する計画を2015年6月に発表。2020年までにネバダ州の主要なハイウェイ約50マイルを結ぶことを目標とした。2019年2月現在、7件のプロジェクトが進行中で、残り17件のプロジェクトが開発段階にある。 ネバダ州は、コロラド州、ユタ州、アイダホ州、ワイオミング州、ニューメキシコ州、アリゾナ州およびモンタナ州と共に、西部地域に電気自動車のインフラを開発促進するための連携（Regional Electric Vehicle West）を主導している。 http://energy.nv.gov/Programs/Nevada_Electric_Highway/

[出所]州政府ウェブサイト及び各種報道に基づき作成。

8. ビジネス支援団体(1): 公的機関

機関名	概要	コンタクト
ネバダ州知事経済開発室 Nevada Governor's Office of Economic Development	ネバダ州内への企業、中小企業サポートおよび海外からの投資、誘致サポートなど州レベルで幅広いサービスを提供。	Address: 555 E. Washington Avenue, Suite 5400 Las Vegas, NV 89101 Tel: +1-702-486-2700 http://www.diversifynevada.com/
クラーク郡経済開発 Clark County Economic Development	ラスベガス地域を含むクラーク郡に進出あるいはビジネスを拡大する企業の支援や様々な税制優遇措置を提供。	Address: Clark County Government Center 500 S Grand Central Pkwy Las Vegas, NV 89155-1111 Tel: +1-702-455-0000 http://www.clarkcountynv.gov/pages/contact-us.aspx
ラスベガス市経済開発 Las Vegas Economic Development	ラスベガスへの企業誘致、開発注力エリアへのビジネスの進出に各種インセンティブを供与するなどビジネス促進支援を行う。ライセンス、ゾーニングなど各種申請も受け付けている。	Address: 495 S. Main St. Las Vegas, NV 89101 Tel: +1-702-229-6011 https://lasvegasnevada.gov/Business
ワシヨー郡経済開発 Washoe County Business Development	リノ市の位置するワシヨー郡の経済開発。固定資産税の免除などの優遇措置を活用して郡へのビジネス進出を促進。	Address: Washoe County 1001 E. Ninth Street Reno, NV 89512 Tel: +1-775-328-2003 https://www.washoecounty.us/csd/economic_development.php
西ネバダ州経済開発局 Economic Development Authority of Western Nevada	リノ広域（リノ、スパークス、タホ）の経済開発を担う官民パートナーシップ。商品やサービスを提供する企業の支援に重点を置き、それらの大部分を輸出して「新しい」資金を地域社会にもたらすことを目標とする。	Address: 401 Ryland Street, Suite 101nReno, NV 89502 Tel: +1-775-829-3700 https://www.edawn.org/
リノ市経済開発・再開発公社 Economic Development/Redevelopment Agency	リノ市の経済開発局。人材育成からビジネス誘致まで行う。各種インセンティブを利用してコミュニティの再開発プログラムにも取り組む。	Address: 1 E. First Street Reno, Nevada 89505 Tel: +1-775-334-4636 https://www.reno.gov/government/departments/economic-development-redevelopment-agency

[出所]各機関のウェブサイトに基づき作成。

8. ビジネス支援団体(2): 商工会議所等

機関名	コンタクト
ラスベガスグローバル経済同盟 The Las Vegas Global Economic Alliance	Address: 6720 Via Austi Parkway Suite #330 Las Vegas, NV 89119 Tel: +1-702-791-0000 https://www.lvgea.org/
ラスベガスメトロ商工会議所 Las Vegas Metro Chamber of Commerce	Address: 575 Symphony Park Ave., Ste. 100 Las Vegas, NV 89106 Tel: +1-702-641-5822 https://lvchamber.com/
リノ+スパークス商工会議所 Reno + Sparks Chamber of Commerce	Address: 449 South Virginia Street # 300 Reno, NV 89501 Tel: +1-775- 636-9550 http://www.thechambernv.org/
ヘンダーソン商工会議所 Henderson Chamber of Commerce	Address: 400 N. Green Valley Pkwy., 2nd Floor, Henderson, NV 89074 Tel: +1-702-565-8951 https://www.hendersonchamber.com/

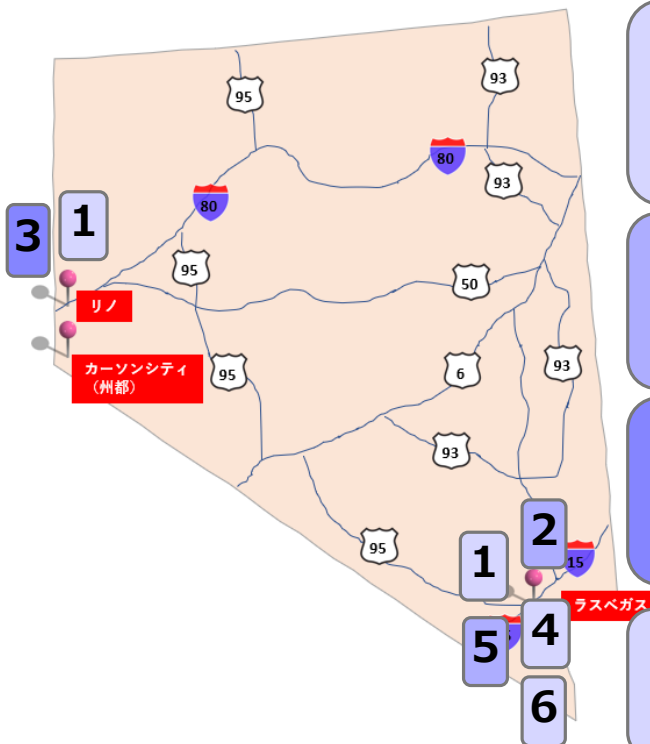
[出所]各団体のウェブサイトに基づき作成。



(写真: Pixabay)

8. ビジネス支援団体(3): インキュベータ

代表的なインキュベータ



1. Startup NV

主なキャンパスはリノとラスベガス。テクノロジー、マーケティング、ファイナンスなど幅広い分野のパートナーと共にスタートアップビジネス立ち上げを支援。

<https://startupnv.org/>

2. The Mill

アイデア創出からスタートアップ企業のアクセレレーターとして初期融資まで支援する。業種に縛りはない。

<http://themill.vc/>

3. The Cube @ Midtown

リノ・タホ地域のビジネスインキュベーター・アクセレレーター。新ビジネスの創設・開発・成長を促進。

<http://www.cubeatmidtown.com/>

4. Incubator Space

ラスベガス郊外ヘンダーソンのコワーキング・インキュベーション・スペース

<http://www.incubatorspace.vegas/home/>

5. Urban Chamber

ビジネス内容に関係なく起業精神を促進する取り組みを行う

<http://www.urbanchamber.org/>

6. WaterStart

水に関するテクノロジーを支援する州政府主導の組織。特に、微生物検出、浄水処理、農業、ホスピタリティ、飲料などの分野に注力。

<http://www.incubatorspace.vegas/home/>

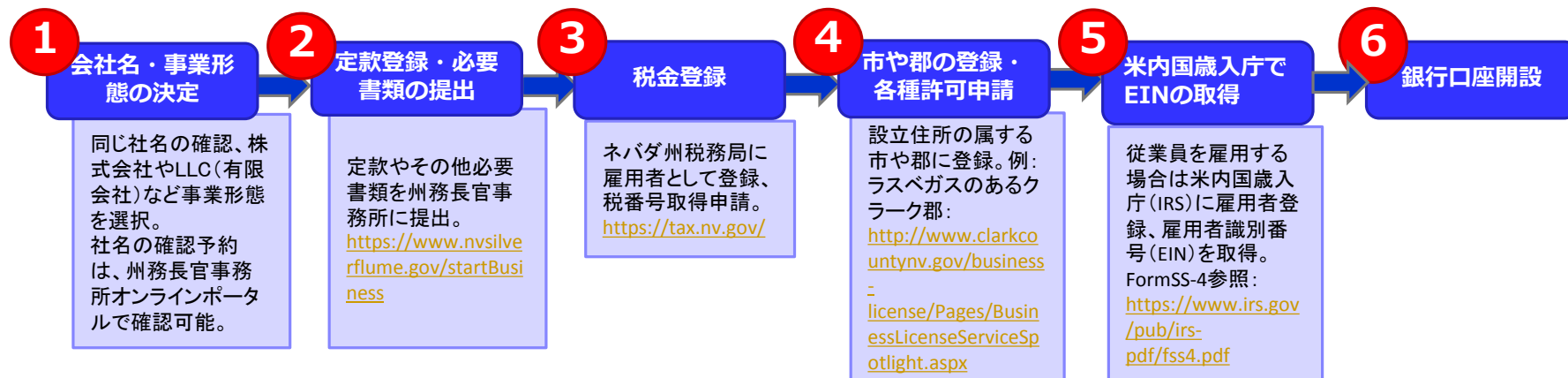
9. 各種インセンティブ

分野	概要	条件・申請方法
売上税及び使用税の軽減 Sales and Use Tax Abatement	州内での設備投資額や雇用数などの条件をクリアして州政府から許可された企業を対象。製造などに必要となる機材購入などにかかる売上税や使用税を2%まで軽減することが可能。	http://diversifynevada.com/wp-content/uploads/2018/07/Summary_SalesUseTaxAbatement_updated_for_FY16_2.pdf
事業税の軽減 Modified Business Tax Abatement	事業税を最大50%まで軽減。ネバダ州で5年以上の事業継続にコミットメントするなどして州政府が許可した企業のみ適用。	http://diversifynevada.com/wp-content/uploads/2018/07/Summary_BusTaxAbatement_updated_to_FY16_.pdf
個人資産税の軽減 Personal Property Tax Abatement	10年にわたり個人資産税を最大50%軽減。	http://diversifynevada.com/wp-content/uploads/2018/07/Summary_PersPrptyTaxAbatement_updated_to_FY16_.pdf
リサイクル企業向け減税 Real Property Tax Abatement For Recycling	エネルギー資源の保護やリサイクルを主要業務とする企業に対して固定資産税を最高50%まで減税。たとえば当該企業が使用する原材料の50%以上をリサイクルされた材料を用いていることなどが条件。	http://diversifynevada.com/wp-content/uploads/2018/07/Summary_RealPrptyTaxAbatementRecycling_FY16_.pdf
データセンター企業向け減税 Data Center Tax Abatement	州内でデータセンターを運営する企業は10年間又は20年間、最大75%までの固定資産税の減税が受けられる。認められた機器の購入などにかかる売上税及び使用税についても2%まで軽減。	http://diversifynevada.com/wp-content/uploads/2018/07/Summary_DataCenter_Tax_Abatment_FY2016.pdf
従業員採用インセンティブ Silver State Works Employee Hiring Incentive	新規従業員採用につき最大2,000ドルを受け取ることができる。	http://www.silverstateworks.com/
航空機企業向け減税 Aviation Tax Abatement	航空機器製造、試験、メンテナンスなどに必要なものの購入に関して20年間に渡り消費税および固定資産税などを50%～75%軽減。	http://diversifynevada.com/wp-content/uploads/2018/07/Summary_Aviation_Tax_Abatment_FY2016_1.pdf

[出所]州政府ウェブサイトなどに基づき作成。

10. 会社設立手続き

✓ ネバダ州務長官事務所が管轄。 <https://www.nvsos.gov/sos/businesses/start-a-business>



留意点

ネバダ州は法人所得税や個人所得税がないこと等を魅力として法人設立の候補地となりやすいが、実際のビジネスの場所がネバダ州以外にある場合は、その州でも同様に法人登録手続きが必要になる場合がある。

州、郡、市レベルで取得する必要のある各種ライセンス、ゾーニングを確認する。州務長官事務所のオンラインポータル (<https://www.nvsilverflume.gov/startBusiness>) から会社登録の申請を行っていけばゾーニングについてもチェックできるようになっている。